

私たちの町議会 りくべつ No. 74

発行月日・平成25年11月22日
 編集・議会運営委員会
 発行・北海道陸別町議会

9月定例会

陸別町議会9月定例会は、9月10日、11日、26日の3日間開かれました。今定例会では、委員の選任について2件、条例案3件、補正予算案7件、意見書案2件、その他2件を可決し、平成24年度決算、全7会計を全て認定し、閉会しました。

平成25年度補正予算質疑から

平成25年度 各会計補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	1億4,595万円	39億9,018万円
特別会計	国保事業勘定	4億4,995万円
	国保直診施設勘定	4億0,661万円
	公共下水道事業	1億2,869万円
	介護保険事業勘定	2億5,213万円

○旧ふるさと銀河線橋りよう撤去
2千704万円
事業の内容は。
分線、川上間に4箇所ある鉄橋のうち2橋を撤去する。冬季間の雇用対策も兼ねている。残りの2橋は平成26年度に撤去する予定。

○住民参加型高齢者支援等推進事業117万円
具体的内容は。
住みなれた地域で高齢者に切れ目なく医療・介護・福祉サービス等が提供される体制（地域包括ケアシステム）を構築するために、様々な立場の方々から意見をいただく場を設け、住民参加型の地域づくりをめざす。

○子ども・子育て支援事業計画策定委託料
262万円
計画の策定に当たり、保護者の負担を軽減するため、保育所2歳児の送迎も検討すべきでは。
地域の実態や保育のニーズを調査し、地域住民も交えた協議の場で検討していく予定だが、単純に保護者の保育の肩代わりをすることだけが計画策定の理念ではない。安全性も確保しなければならぬ。



10月に実験運営した「集えるりくべつ」

○市街地活性化推進事業補助金
250万円
本事業の内容と、今後の見通しは。
国の補助を受け商工会が実施主体となり、地域商店街活性化のための、ニーズ調査、マーケティング調査、空店舗の活用実験などを実施する。
平行して地域商業再生のための事業計画を策定し、次年度以降、速やかに計画を実行していく。

平成24年度 各会計の決算の状況

(単位：万円 千円以下端数処理)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引剰余金	繰越明許費 繰越額	一般会計から の支援額	再差引剰余金
一般会計	46億0,778	45億1,086	9,692	2,636	0	7,056
特別会計	国保事業勘定	4億7,851	4億5,484	2,367	0	2,367
	国保直営施設勘定	4億1,325	3億9,817	1,508	0	1億3,056
	簡易水道事業	1億5,571	1億5,167	404	0	1,444
	公共下水道事業	1億1,552	1億1,317	235	0	7,638
	介護保険事業勘定	2億3,483	2億2,402	1,081	0	0
	後期高齢者医療	3,876	3,876	0	0	0

平成24年度決算
認定審査から



○ミネラルウォーター
開発事業195万円
本事業の展望は、
町の宣伝活動用
としての利用は順
調だが、本格的に事業
化するためには、試験
販売を続けながら、販
路が確保できるか見極
めていく必要がある。

○関寛齋資料館入館料
収入 9万円
現在、館内に案
内員、説明員等が
いない状況で有料であ
る。
無料化する考えはな
いか。
A 無料化する場合
は、新たに展示資
料の保安対策が必要と
なるので、慎重に検討
していく。

「陸別町は医療費(国民健康保険)の支出が多い町なの？」
平成22年度には、一人
当たりの医療費の支出が
全道で3番目に高く、国
や道から特別な財政支援
を受けました。
本町は、全道平均を上
回る医療費の支出が続い
ています。

まとめ辞典

○国保事業勘定特別会計
過去数年間の収
支を見ると、収入
(税収等)が減り、支
出(医療費)が増えて
いる。今後国民健康保
険税をあげる事が懸念
されるが。
A 支出を減らすた
めには、病気の予
防が大切と考えてい
る。そのために保健事
業との連携を強化して
いく。

○簡易水道事業特別会計
有収率が下がっ
ているのは配水管
が老朽化しているから
か。また、それに備え
た整備計画等はあるの
か。

○国保直営診療施設勘
定特別会計
窓口払いが原則
の一部負担金(利
用者が支払う医療費)
に未収が生じる原因は、
時間外や休日
A 受診した場合、会
計担当の職員が不在な
ので、後日請求するこ
とになる。仕事の都合
などで支払いが遅れる
方がいるが、随時督促
や訪問をして、早期収
納に努めている。



「有収率」とは…
水道料金の対象となっ
た水の量を「有収水量」
といい、浄水場から供給
された「配水量」に対す
る「有収水量」の割合を
有収率という。
有収率が70%であれ
ば、30%の水が漏水など
で料金メーターを通らず
に消えてしまったこと
になる。

まとめ辞典

A 配水管の耐用年
数は40年であり、
町内の水道管は一部を
除き平成7年以降に整
備したもので、更
新の計画はもう少し先
の将来に策定する必要
があると考えている。
住宅に接続する管に
は一部古いものがあり、
完全に漏水をなくすこ
とは難しいが、今後も
有収率の向上に努力す
る。

委員の選任

公平委員会委員に森よし子さん、固定資産評価審査委員会委員に依田美實さんを選任することにそれぞれ同意しました。

第3回臨時会

7月23日に開会された第3回臨時会では、財産の取得について1件、補正予算案1件を審議し、それぞれ可決しました。

議会の動き

〈7月〉

12日 議会運営委員会
23日 議会運営委員会
第3回臨時会

総務・産業合同常任委員会

25日 TPP反対集会参加
(札幌市)

〈9月〉

6日 議会運営委員会
10日 9月定例会
議員協議会

総務常任委員会
産業常任委員会
議会運営委員会

11日 9月定例会
議員協議会

池北三町議会議員パークゴルフ大会
(陸別町)

26日

9月定例会
議員協議会
総務常任委員会所管事務調査(給食事業について)
議会運営委員会

〈10月〉

16日～19日 常任委員会合同道外視察
(台風の影響により中止)

21日 総務・産業合同常任委員会

次回の定例会は12月に開催されます。

詳しい日程等は議会事務局にお問い合わせ願います。皆さんの傍聴をお待ちしております。

皆様の声を聴こう

請願(陳情)は国や町などに対しての要望を文書で提出するもので住民の権利として保障されています。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

可決した意見書

○「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書

地球温暖化対策のため、平成24年10月に導入された石油石炭税率の特例による税収の一定割合を、森林面積に応じて市町村に配分することを、国に強く求める内容。

○道州制導入に慎重な対応を求める意見書

道州制の構想、制度設計を速やかに明らかにすると、また地方と十分に協議をすることを、国に強く求める内容。



○スクールバス修繕料 108万円
町有車両庫のグレーチング飛び跳ねによる損傷を修理。

陸別町議会 ホームページのご案内

一般質問の録音を聞いたり、会議録などの閲覧ができるようになりました。

【陸別町ホームページ】

<http://www.town.rikubetsu.hokkaido.jp/>